



創立 昭和32年4月19日
 会長 長谷川博章
 会長エレクト 森川善隆
 副会長 平田博也
 幹事 松井大典
 公共イメージ 辻田真海



2020-21年度 地区スローガン
ロータリーの原点に戻る
 誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ

事務局（例会場） 檀原市久米町652-2 THE KASHIHARA 4F
 TEL/0744-28-2801（直通） FAX/0744-28-2802
 E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp TEL/0744-28-6636（ホテル）
 例会日 金曜日 12時30分～13時30分
 Vol. 64 No. 18 (2020-21)
 2021(令和3)年1月8日発行

1月は、「職業奉仕月間」(Vocational Service Month)です。

第3077回例会報告書

2020(令和2)年12月18日

司会 SAA・菅生康清会員
 R.song 4つのテスト
 ソング・リーダー 吉川弘晃会員



出席報告

会員48名
 (12/18) 出席者26名 出席率61.90%
 (12/4補正) " 32名 " 72.72%

ニコニコ箱

- ◎甘樫会で1位になれたので。
 ……………永田晶三会員
- ◎本日卓話させていただきます。よろしくお願ひ致します。
 ……………増田善昭会員

会長挨拶

○皆様こんにちは。本日が年内最後の例会となる。今年度も半年が過ぎ、コロナもなかなか収束する気配がなく、現在は第3波がきているところだ。そのような中、先週は本来であれば大阪での望年親睦家族会を開催する予定だったが、急遽場所を THE KASHIHARA に変更させて頂き、親睦活動委員会にもご迷惑をおかけしたが、クイズ大会を企画して頂き、多くの方にご参加頂いたことを有難く思う。来年1月8日は新年夜間例会で、折り返しのスタートを切る。なかなか対外事業ができにくい状況で、

1月末に地区補助金事業の障がい者サッカー教室を開催する予定だったが、現状では1月の開催は難しいと聞いている。年度内に開催できることを願うが、もし開催できない場合は、別の形になると思う。財団に確認しているが、他のクラブでも当初の計画ができず、他のものに変えて行っているクラブもあるそうで、その辺りは柔軟に対応して頂けるそうなので、せっかくの補助金を有意義に生かしていきたいと思う。

- 来月には2名の入会を予定しており、会員数は50名となる。来年6月までもう少し増強をし、次年度は65周年で、65名にはまだまだ壁は高いかもしれないが、少しでも近付けるように次年度の森川会長に繋げていきたいと思う。
- ここ数日で急激に寒さが増してきた。関越道では雪のため車が2日も立ち往生しているというニュースもある。お身体には十分ご留意頂き、良い新年を迎えられることを祈念して会長挨拶とさせて頂く。

幹事報告

- △地区より、「ロータリーリーダーシップ研究会 RLI パート2」の修了証の伝達
 ・森川善隆会員・河村善一会員



四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか



△12月25日(金)と1月1日(金)は休会。次回の例会は1月8日(金)新年夜間例会となるのでお間違えの無いようよろしくお願いいたします。また、事務局は12月26日(土)～1月4日(月)まで休局とさせていただきますので、緊急の際は幹事まで。

△例会変更ほか(詳細は掲示板にて)

・奈良 RC

1月7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木)
休会 ※ビジター受付なし。

・大和郡山 RC

1月18日(月)・25日(月) 休会
※ビジター受付なし。

・奈良東 RC

1月13日(水)・20日(水)・27日(水) 休会
※ビジター受付なし。

・奈良大宮 RC

1月12日(火)・19日(火)・26日(火) 休会
※ビジター受付なし。

・大和高田 RC

1月12日(火) 休会 ※ビジター受付なし。

卓 話

担当：増田善昭会員

「日本とアメリカの 選挙制度について 『一選挙管理委員の 思うところ』」

私は現在、市の選挙管理委員をさせて頂いています。日本のように民主主義の国家では「国民の清き一票」の上に国の制度が成り立っています。我々はその基礎となる一票が公正に選挙を通じて政治に公正に反映されるよう微力ながら日頃からお手伝いをさせて頂いています。そのため選挙については特に興味を持って注目しております。

今回、アメリカ大統領を選ぶ4年に一度の選挙ですので特に注目をしていました。この11月3日に各州に

おいて一般選挙が行われその得票数に応じて予め決められた選挙人が、各州を代表して12月14日に本選挙で投票を行い、その票の開票は来年の1月6日に合衆国上下両院議会で開票され承認されたのち、1月20日の大統領就任式で確定いたします。

日本では選挙までは各陣営が激しく選挙運動を行い、選挙が終わるとすぐに即日開票が行われ、ほぼその日の内に当落が分かり、マスコミ各社は一斉にそれを報道し次へと進みます。終わった選挙の投票開票経過及び獲得票数についてはあまり後で揉めません。

それは日本の選挙制度に対する一般市民の信頼度が高いからだと思います。日本では選挙の実行や有権者の管理などの重要な部分は公務員が常日頃から行っていますので、いざ選挙になっても比較的大きな問題は生じません。選挙の日程が決まると自動的に有権者の元にその案内状が送られそれを持って指定の投票所に行き、そこで確認を受け投票用紙をもらってから候補者名を鉛筆で書いて箱に入れる。終わればカギを掛けて投票所管理人が厳重に開票所まで運び、各陣営及び選挙管理員や警察官の立ち合いの上、市の職員からなる開票作業員が開票作業をほぼ手作業で行いその結果を認証するのは我々のような一般人の委員です。

一方アメリカでは逆に州によって違いもあります。選挙作業自体は票集計を含めて民間企業に委託されておるようで、その結果だけを州務長官と知事が認証するようです。

また、人種のルツボと言われるアメリカの投票システムでは候補者名を文字で書くということがありません。以前は候補者名が印刷されたカードに穴を開けてそれを光学的に機械で読み込むという方式でしたが、現在は印刷された紙にペンでマーキングしてそれをスキャナーで読み込ませる方式です。また、その機械も色々州によって違いがあるようで議論を呼んでいます。特に今回はコロナウイルスの蔓延騒ぎで、自宅に居ながら投票が行える郵便投票を推奨されており、そのため感染者数が飛びぬけて多いアメリカでは郵便投票は今回際立って多かったようです。また有権者の管理も甘く誰でも申請さえすれば簡単に有権者になれるようです。

こんな制度で自由と民主主義の筆頭のアメリカ大統領ひいては世界のリーダーと呼ばれる事もある人を選んで大丈夫かと日本の制度から見るとそう思います。更にアメリカでは、二大政党の中から一人の大統領を選びますから揉めないわけはありません。

過去では、2000年アメリカ合衆国大統領選挙、民主党のビル・クリントン大統領の2期(8年)の任期満了後の大統領選では、共和党のジョージ・W・ブッシュ(ジュニア)が、民主党の現職副大統領アル・ゴアを破って当選しました。最後のフロリダ州で揉めに揉めて、再集計4回目で連邦最高裁が5回目を認めなか

ったので 0.0092%の超僅差でゴアが敗北宣言した結果ブッシュに確定しました。

また、前回の 2016 年の大統領選挙の共和党トランプ対民主党ヒラリー・クリントン戦では総得票数ではヒラリーの方が多かったのですが選挙人の得票数ではトランプが過半数の 270 を超えていたので大統領になりました。

そして今回の選挙です。次元の超えた揉め事になっているようですが、主流マスコミの報道の多くは日米共に民主党のバイデン候補が次期大統領に決定となり何事もないかのように粛々と次期政権がスタートしているように報じられていますが、まだまだ紆余曲折がありそうです。同盟国の日本も他国の事と済ませるわけにはいかないと思いますので一選挙管理委員を超えた一国民として今後も穏便に推移するよう祈りながら注視する必要があるのではと思っています。



【例会ご案内】

1月15日(金)《第2例会》
「ロータリーソングを元気よく歌いましょう」
Soul Create Music 福田智子氏
担当：松井大典会員

1月22日(金)《第3例会》
「HACCP (ハサップ) をご存知ですか」
(一社) 日本 HACCP 導入推進センター
代表理事 山田善紀氏
担当：豊田博樹会員

1月29日(金)
休会

2月5日(金)《第1例会》
担当：プログラム委員会

2月12日(金)
休会

【同好会】

書道同好会

1月15日(金)・1月22日(金)・
2月19日(金)・2月26日(金)・3月5日(金)
午後2時～ 於：4階 楓の間

【RAC 例会】

[榎原オークホテルにて、午後7時30分～9時]

1月13日(水)《第1例会》
新春書初め例会

1月17日(日)《第2例会》
バター・アイスクリーム手作り体験
於：ラッテたかまつ

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

MEMO